



発行所 一般社団法人 神奈川県造園業協会 横浜市中区常盤町2-10 伸光ビル2階 〒231-0014 電話 (045) 662-8793 662-1767 FAX (045) 662-4381 年間購読料 3,240円 (郵送料を含む) ただし会員の購読料は会費に含まれています。



http://www.kanagawazozen.or.jp

年頭のごあいさつ

(社)神奈川県造園業協会

会長 小山 俊一

会員皆様方の事業のご発展とご健勝を心からお祈り申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり謹んでお慶び申し上げますと共に造園業界並びに



小山俊一氏 墨絵

冬の芦ノ湖

「旧伊藤博文邸」敷地五千二百坪、「旧大隈重信邸」、「陸奥宗光邸」八千坪、「旧池田成彬邸」四千四百坪と広大な敷地面積でありました。建物は大部分老朽化しており、公開後修復の予定がそうです。庭園についても、これから改修予定になっているとの説明でした。改修工事については、当協会が係わって技術の伝承に繋げていければと思っております。

県支部と合同で、神奈川県自民党みどりの会議員の先生方と一緒に大磯邸園見学会に参加を致しました。まずは、明治期の立憲政治確立に貢献した先人の業績を後世に伝えるための歴史的遺産である旧伊藤博文邸等を中心とする建物及び庭園緑地の見学会でありました。

今後、皆様も機会があれば是非とも見学会にご参加下さる様お願い申し上げます。

また、東京オリンピック・パラリンピックのセーリング会場の緑化についても、神奈川県当局の担当者と一緒に現地調査を行います。緑あふれる美しい県土をアピールする絶好の機会であると捉えており、造園業界にとってまさに力を発揮できる時と機運が高まっております。

また、今年は関東甲信造園建設協会協議会において、神奈川県造園業協会が当番になっておりますので、会員の皆様方のご支援、ご協力を是非ともお願い申し上げます。

平成31年(2019年)
**神奈川県造園人
賀詞交換会開催の
ご案内**

恒例の神奈川県造園人賀詞交換会は、下記のとおり予定しておりますので、ご案内いたします。

記

日時 平成31年1月15日(火)
午後6時

場所 ロイヤルホールヨコハマ

会費 男性6,000円 女性3,000円
TEL 045-641-1122

笑いにあふれた 100歳時代を神奈川県に。

神奈川県知事

黒岩 祐治



明けましておめでとうございませう。56歳で知事になった私も64歳になりました。フジテレビを退社してから今年ではや10年。私のライフスタイルも大きく変わりましたが、自分で最も驚いているのが、これまでの人生の中で、今が一番、スポーツに打ち込んでいて、私自身です。

キャスト時代は典型的な夜型人間でした。もちろん生放送のあった日曜日朝を除いてですが、たまにスポーツジムに行ったり、ゴルフに行ったりする以外、スポーツとはほぼ無縁の生活でした。そんな私が、今や月100キロメートルの早朝ランニングを欠かさず、「横浜マラソン」を二度にわたって5時間切りで完走するようになるなどとは、想像すらできませんでした。

食、運動、社会参加を実践することで、未病を改善し、健康寿命を延ばそう！人生100歳時代に合わせても新しい生き方を始めよう！県民のみなさんにそう呼びかけていて、私自身が範を示さなければいけないプレッシャーがないわけではありませぬ。

しかし、習慣がつくと楽です。朝、目覚めた瞬間に私の身体は自然に「走るモード」にスイッチが入っているのですから。たまたま走れない日が続くと、身体はどことなく不調で、心の元気が消えていくのを実感しています。早朝ランニングでたっぷり汗を流し、爽快な気分が登庁すると、イメージはどんどん膨らみ、やる気全開モードになるのです。

こういう毎日で、「いのち輝くマグネット神奈川県」目指して、この8年弱、全力で走り抜けてきました。未病という言葉もかなり浸透してきました。ロボット産業、エネルギーの地産地消、100歳時代など、常に神奈川県からムーブメントを起こしてきたと思えます。また、新たな観光の核づくりも本格化してきました。ゴールは「笑いがあふれた100歳時代！神奈川県」です。

「神奈川県はスゴイね」と、これからも言われ続けたい！それが新年にあたっての私の夢です。

平成31年(2019年)
謹賀新年

一般社団法人
神奈川県
造園業協会役員一同

- 鈴木 一松 相談役
- 岸本 和好 相談役
- 石川 龍二 相談役
- 小山 俊一 会長
- 川田 秀一 副会長
- 松倉 仁 副会長
- 高橋 克明 副会長
- 甘利 憲一 副会長
- 瀧川 隆雄 理事
- 岸 純一 理事
- 小出 正治 理事
- 小川 名 眞 理事
- 常盤 英明 理事
- 相澤 正章 理事
- 生駒 隆一 理事
- 横山 一平 理事
- 大胡 周一郎 理事
- 内田 悟史 理事
- 金子 篤司 理事
- 荒井 秀利 理事
- 村木 健一 理事
- 古川 香 理事
- 永井 清孝 理事
- 岡部 一郎 理事
- 原 茂弘 理事
- 富田 改 理事
- 足立 原哲男 理事
- 座間 浩一 理事
- 中島 忠 専務理事
- 野村 直樹 監事
- 新倉 治 監事

「かながわのみどりを創り、育てる」

発表会・講演会・集い」開催

十一月十五日、ホテル横浜カトーデンに於いて「かながわのみどりを創り、育てる」発表会及び講演会、並びに「集い」を、主催(社)神奈川県造園業協会、共催(社)日本造園建設業協会神奈川県支部により開催したところ、土井自民党神奈川県支部連合会幹事長・嶋村神奈川県議会自民党みどりの会副会長・同議員、鈴木県土整備局長・志村県土整備局都市部長・鹿野県土整備局大規模公園担当部長・玉木環境農政局長・平田緑政部長、また、神奈川県公園協会等緑化関係団体及び会員を含め百〇五名が参加しました。第一部「発表会」では北村校庭・園庭芝生化プロジェクトチームリーダーの開会挨拶の後、小菅泰浩、風間稔、須山光隆氏より「校庭・園庭芝生化の推進」の演題で発表がなされ、第二部「講演会」では原田公園緑地部会長の開会挨拶の後、北海道大学名誉教授・元社会資本整備審議会都市計画・歴史的分科会会長越澤明氏より「明治記念大磯邸園の経過と意義」の演題でご講演をいただきました。



北村善輝チームリーダー 開会挨拶



小菅泰浩氏 発表



須山光隆サブリーダー総括の発表



風間稔氏 発表

第一部

「かながわのみどりを創り、育てる」発表会
「校庭・園庭芝生化の推進」について

初めに、校庭・園庭芝生化プロジェクトチームメンバーの小菅泰浩氏より、平成30年度施工の「大和桜ヶ丘幼稚園」、続いて風間稔氏より、「神奈川県立松陽高等学校」に於いての芝生化の施工内容について発表がなされ、最後に、須山光隆サブリーダーより、平成二十三年度から二十八年度までに施工してきた校庭芝生化40か所、園庭芝生化6

か所の経過と現状についてのアングレート調査結果と、その結果を受けて今後の取り組みについて発表がなされました。

第二部

「かながわのみどりを創り、育てる」講演会
「明治記念大磯邸園の経過と意義」



北海道大学名誉教授 越澤明氏講演

北海道大学名誉教授

元社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会会長

越澤 明氏

で、今準備が進んでいると聞いております。そういう意味では、今年、数年後というのは造園界にとっても非常に大きな時期だと思っております。

今回の資料は、国土交通省という省の立場で作られておりますが、大変皆様と密接な関係があります公園緑地景観課、その中の園営公園担当の方々が、大磯についてかかわっております。まさに準国営公園であります。

先月、10月23日が明治改元の日でしたので政府記念式典、また、大磯邸園もこれにあわせて一部開園に至ったところでございます。

本日は「明治記念大磯邸園の経過と意義」について話してほしいという依頼だったものですから、まとめてお話しします。今日は四点ほどお話しさせていただきます。

協力するというスタイルをとっております。それはいいじゃないか国土交通省の資料を基に、私としての解説でお話いたします。

大磯についてこの四邸宅が、明治期の大磯邸園として大きな意味を持つっており、今時広大なお屋敷を個人の方が丁寧に管理することが非常に経済的にも困難という中で、邸宅というのは一つの日本文化であり、また、造園にとっても原点だと思います。また、近い将来園芸博覧会が横浜

明治天皇が東京にいられて、江戸城に入城されて、そこが皇居になるということで、明治以降東京が首都として今日に至っており、特に神奈川県は、その近郊する首都圏の中でも豊かな地域として、庭園、別荘、邸宅を含めて、歴史文化の中では、首都圏で恵まれ発展した地域でありました。その中で、明治記念関係をどうしようかと議論をしております。実は明治100年では造園界と大変関係がありました武蔵丘

陵公園等が、整備されました。150年については、記念施設を作るか明確ではなかったのですが、昨年急激にそういう話が進みまして、それを議論する委員会に私が呼ばれて、歴史学者の方が会長、私が技術面でおりました。造園界の方も入っておられました。実質は、大磯地区を国として自ら応援して自らかかわるべきかと、背景としてありましたが、その報告書を受けて国として閣議決定をして設置されることとなりました。そういう節目の時に歴史を振り返って考えることは大変いいことであると思います。明治の立憲政治について幅広く博識を広げて、最終的にこの伊藤博文邸をはじめとする場所を、国としてきちんと費用をかけて整備しましょうという検討も、大変大きな結論であったということになります。

4邸を国が中心となって、保全を図って整備をしていくこととなりました。残念ながら、もう一箇所鍋島家は30年前に高級マンションになっていきます。実は都市造りというのはもうちょっと気づけばよかったということが大変多いのですが、国道一号線沿いに松並木が神奈川県内でただ一つだけ残っていると思います。大都市化のなかでも松並木が残っているこの4邸が、公共施設として公開され、広く国民に利用できるようなことには、大変よかったです。神奈川にとっても大変大きな財産であります。

伊藤博文の別荘は小田原にあったのですが、大磯に移転し「滄浪園」と名づけ、本籍をここに移し本邸として使用。大正12年の関東大震災後に再建された建物が現存。晩年まで住まわれた大変小規模住宅が自宅であるということに意味があるわけがあります。

伊藤博文の作った「立憲政友会」初代総裁が伊藤博文、二代目総裁が西園寺公望ということになります。伊藤博文邸の隣のため「隣荘」と名づけ、西園寺が静岡に転居したあと、池田成彬が別荘を譲り受け、大正6年に建築した洋館が現存。(池田邸)昭和初期につくられ、そのあとは私財統制がはじまり豪邸の建築ができなくなり、最後の豪邸になります。

大隈重信は憲政党を結成し、総理大臣として日本初の政党内閣を組織。大隈邸は政友会として対立する伊藤博文邸に隣接し、住宅部分はほぼ往時のまま現存。大隈大磯を好んで、松林の中で宴会をやったりということでもあります。晩年の伊藤博文と大隈重信と一緒に記念写真を撮っているものが今回大磯で展示している。今大隈邸の両邸を含んで保存したことは歴史的にも事実として意味がある。

陸奥宗光は憲法等の調査で渡欧。第二次伊藤内閣の外務大臣に就任し、不平等条約である治外法権の撤廃を実現。明治27年に大磯に別邸を建築。関東大震災で一部大破したが原形を残すように改築。竹林や果樹園、松林を有する日本庭園が現存。旧陸奥邸は自宅であり、ここで有名な「蹇蹇録」という外国の回想録を書いています。大磯に来た時には既に健康を害していましたが、晩年お住まいになつて、「蹇蹇録」を本場に書いた場所で、余生をすごしました。

なんでこの場所を古河電工が持っていたかということ、陸奥さんのお子さんが古河財閥を継いだからです。東京にも有名な古河庭園がありますが、もともと

と陸奥さんの邸宅で本邸です。そういう意味では今回大磯の別邸が保全されたことで、神奈川県、大磯町が東京都と交流することができ、歴史的にも一番重要であると思います。

旧陸奥邸を古河さんが相続したあと、大隈さんのご子息は大邸宅「旧大隈邸」を持ちきれないということ、隣同士の古川さんに譲り、古河邸となり、両邸とも大変大事に維持管理されており、この4邸となります。

明治期の政治として、たとえば伊藤博文とその仲間だけの邸宅を保存したわけではなく、バランスがとれてよかったのではないかと思います。そういう意味で、今回の「明治記念大磯邸園」は、建物と邸園を体感できるのが一番いいわけでありまして、日本で初めて公が主体になって公開されるということに大変意味があると思います。

その他、「大磯城山公園」、「吉田茂邸」、「岩崎邸」、「旧木下邸別邸」の紹介があり、最後に、「吉田茂邸」を含めた5邸が公共管理のもと公開されることは大変良かったなと思っております。

続いて、越澤氏の資料から「安田邸」、「葉山御邸」、「県立美術館の分館」、「しおさい公園」、「山口逢春邸」、「旧東伏見邸」の紹介があり、次に「歴史まちづくり法」制定に係る事例

として、「諸白小路」、「浅野邸」、「小田原文学館」、「松籟荘」の紹介、続いて、「古都法」に基づく事例として、大津市の「延暦寺、三井寺は石山寺を中心とした琵琶湖疎水ということで指定」の紹介、その他として、「金

森倉庫」、「湯の川温泉」、「中野村邸」、「本丸御殿」、「侯野公園」等の紹介があり、次に「景観法」に係る事例紹介がありました。

最後に、神奈川県にある重要な公的財産や民間的な施設について、専門分野で

ある協会の方々のご尽力により、後世にいい形で吸収され利用されていくことになればと私は願っております。

長時間、ご清聴ありがとうございました。

代表して、鈴木県土整備局長より、2020年東京オリンピック・パラリンピックでのセーリング競技会場江の島での、植栽帯等の維持管理に対する、神造協、日造協の方々とも職員との現地調査において、いろいろ取組意見を頂き感謝を申し上げます。今後も引き続き協力を頂きますようお願い申し上げます。とのお言葉をいただきました。

続いて、環境政局長玉木様のご発声で乾杯し、和やかに懇親が深められました。

最後に(社)日本造園建設業協会神奈川県支部田口支部長の閉会の挨拶で散会となりました。

第三部 「かながわのみどりを創り、育てる」集い

小山会長の開会挨拶に続き、来賓を代表して自由民主党神奈川県支部連合会幹事長 土井隆介氏、続いて神奈川県議会自民党みどり

の会を代表して嶋村ただし副会長より、神造協並びに日造協神奈川県支部の緑への取り組みに対する感謝のお言葉と、引き続き自民党県

議団を中心に緑行政の推進に努力してまいりたいとの力強い激励のお言葉をいただきました。

続いて、神奈川県行政を

代表して、鈴木県土整備局長より、2020年東京オリンピック・パラリンピックでのセーリング競技会場江の島での、植栽帯等の維持管理に対する、神造協、日造協の方々とも職員との現地調査において、いろいろ取組意見を頂き感謝を申し上げます。今後も引き続き協力を頂きますようお願い申し上げます。とのお言葉をいただきました。

続いて、環境政局長玉木様のご発声で乾杯し、和やかに懇親が深められました。

最後に(社)日本造園建設業協会神奈川県支部田口支部長の閉会の挨拶で散会となりました。

自由民主党神奈川県支部連合会 土井隆介氏 挨拶

(一社)神奈川県造園業協会 小山俊一会長 挨拶

神奈川県議会自民党みどりの会 嶋村ただし副会長 挨拶

並びにみどりの会の皆様

神奈川県環境農政局 玉木真人局長 乾杯挨拶

神奈川県県土整備局 鈴木祥一局長 挨拶



自由民主党神奈川県支部連合会 土井隆介氏 挨拶



(一社)神奈川県造園業協会 小山俊一会長 挨拶



神奈川県議会自民党みどりの会 嶋村ただし副会長 挨拶
並びにみどりの会の皆様



神奈川県環境農政局 玉木真人局長 乾杯挨拶



神奈川県県土整備局 鈴木祥一局長 挨拶

「みどり行政に関する要望書」

神奈川県庁(及び出先機関)へ提出

(社)神奈川県造園業協会と(社)日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、九月二十七日に神奈川県浅羽副知事・鈴木県土整備局長・玉木環境農政局長を始めとする幹部職員に対し平成三十一年度に向け要望書を提出し、新規要望二項目と継続要望四項目の六項目について要望しました。

新規要望事項として、①江の島セーリング競技会場周辺地域の植栽帯等再整備、緑地の保全、緑化を積極的に推進するための予算の確保について②「明治記念大磯邸園(仮称)」整備における神奈川県としての積極的な取り組みについて、継続要望事項として①都市公園の再整備、緑地の

保全、緑化の積極的な推進を実現するため緑化関連公共事業予算の確保・増加と受注機会の確保について②造園に関わる整備及び維持工事は分離し、指定建設業者である造園専門業者に発注を、また、造園技能士等各種資格所有者の在籍している業者への発注について③一般社団法人日本造園建設業協会認定の街路樹剪定士の積極的活用と街路樹剪定士を下請けではなく元請けの条件として仕様書の明記について④校庭及び園庭の芝生化の推進並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事の造園専門業者への発注について、造園業界の大変厳しい

現状をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れました。ヒアリングの中で、江の島の現地調査では、県土整備局と一緒に確認していただき、県と貴協会でのようにやっていこうかと再確認でき、花とみどりの予算確保に向け頑張っていきたい。明治記念大磯邸園の関係では、今後、施設等の周辺整備などは国が、それ以外は県と大磯町と役割があり、気軽なアイデアを頂ければありがたい。街路樹剪定士の元請条件では県土整備局は具体化している。一部出先機関でも既に

行っており、今後、具体的な動きをしていく。造園関係予算では1億円を超える予算の確保ができた。今後国への働きかけを行っていく。街路樹剪定士の活用地区については、平成17年度から順次箇所地区を拡大しており、昨年度までに46箇所、今年度についても増やす予定である。

財政が厳しく、一気に予算が増えるわけではないが、極力確保するように頑張っていくので、これからもよろしく願いたい。との論議が交わされました。これを踏まえて十月十八日と十九日の二日間にわたって横浜川崎治水事務所をはじめ各土木事務所等県土整備局十一箇所、自然環境保全センター、県央地域県政総合センター等環境農政局七箇所、企業庁水道局寒川浄水場等計十九箇所の出先機関に要望を行いました。

高橋副支部長、稲垣秀則神奈川県県土整備局道路管理課副課長の挨拶で始まり一日目は、街路樹に関する基本的事項、病害虫、植栽基盤整備等の講義と、ケーススタディ、現地剪定及び学科試験を行い、二日目の資格認定実技試験はユリノキとイチヨウの二樹種を対象に行い、主任判定員及び支部判定員らが安全用具や

街路樹剪定士 認定研修会 日造協神奈川県支部

昨年同様平成三十一年度も横浜市金沢区並木・福浦に於いて座学・実技研修と試験が行われました。

道員の使用法、適確な剪定技術、出来栄などを厳しくチェックしております。

受講者は、日造協会員二十名・神造協会員三十七名、一般十五名、横浜市一名、聴講県三名・横須賀市七名・の八十三名でありました。

街路樹剪定士認定研修会は平成十一年度から毎年実施、専門的剪定技術には、県・市から高い評価を受けています。

研修会は、十月十六日、十七の二日間で座学研修と資格認定試験が実施されました。

なお、この度の研修会の設営にあたりましては日造

協神奈川県支部技術委員会、神奈川県県土整備局道路管理課、横浜市道路施設課、金沢土木事務所、横浜市金沢産業振興センターの皆様のご協力とご支援を頂き有難うございました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。



浅羽副知事に要望



鈴木県土整備局長に要望



玉木環境農政局長に要望

が安全用具や



街路樹剪定実技試験

Bridal Banquet Stay Restaurant

ホテル横浜ガーデン

〒231-0023 横浜市中区山下町254番地
お問合せ 045-641-1311
<http://www.yokohamagarden.jp>



街路樹剪定士認定研修会 座学会場



第39回よこはま技能まつり



第三十九回「よこはま技能まつり」が十月二十一日(日)、日本大通りにおいて主催横浜市技能職団体連絡協議会、共催横浜市、神奈川県新聞社協力で開催され、神造協をはじめ三十六の市内の技能職団体が参加し、日頃から磨いているものづくりの職人技を発表・展示

第三十九回「よこはま技能まつり」に参加

し、横浜の技能の素晴らしさを披露し、訪れた人々の賞賛を受けていました。神造協ブースでは、庭園や各種竹垣製作写真のパネル展示、希望者を対象に四つ目垣の立子の結束講習、石・竹製の花器販売、花の種の無料配布、造園・園芸相談等が行われました。技能まつり等の一つ一つの取組みが伝統的技術の承継と広がりにつながればと思います。

「公園緑地部会活動報告」 第一回玉掛け技能特別教育講習会を開催

公園緑地部会副会長 北村善輝

公園緑地部会・教育研修委員会主催の玉掛け技能講習がIHI技術教育所神奈川県センターにて、十月二十二日から二十四日の三日間二十名の参加を得て行われました。

一日目は学科、二日目・三日目は実技が行われ、受講者の皆様は熱心に受講し、講習会終了後に修了証が交付されました。

この資格を取りますと、吊り上げ荷重が1トン以上のクレーン及び移動式クレーン等の玉掛け作業が出来るようになります。有資格者での作業が当然の現在、一人でも多くのライセンスホルダーが誕生し、各企業が安全な仕事出来ることを祈念いたします。



玉掛け講習会 座学の様子



玉掛け講習会 実技の様子



●会員名簿の変更● (平成29年度名簿)

新入会員

○県央支部
庭咲桜(にわざくら)
代表者 中谷徹
住所 〒243-0402海老名市柏ヶ谷543
TEL046-233-2546 FAX046-233-2546

社名・住所変更

○保土ヶ谷支部
常盤造園(株)(会員名簿P.35)
社名(旧)常盤造園(株) → (新)常盤造園
新住所 〒240-0034横浜市保土ヶ谷区境木64
TEL045-353-1161 FAX045-353-1162

住所変更

○川崎南支部
(株)グリーンネットワーク(会員名簿P.46)
新住所 〒211-0053川崎市中原区上小田中3-23-30
シャルム上小田中101
TEL044-755-2319 FAX044-863-4089

代表者変更

○神奈川支部
藤造園建設(株)(会員名簿P.31)
代表者(旧)藤巻司郎 → (新)藤巻慎司



開会ミーティングの様子



草刈実技の様子



高木剪定実技の様子

(社)かながわ土地建物保全協会 安全管理研修会

公園緑地部会副会長 田代章生

十月二十五日、かながわ土地建物保全協会からの講師派遣依頼を受け、第二回「維持保全に伴う植栽安全管理研修会」を神奈川県公社住宅不動産岡第2共同住宅内において実技研修会を開催。保全協会職員25名が参加し、最初に保全協会施設管理部長 大橋様より、職員が施設管理に必要な事なので、しっかりと学習して欲しいとの挨拶があり、次



開会ミーティングの様子



下木刈込み実技の様子

いで高木剪定・下木刈込み・草刈りの各実技講習を実施し、最後に当協会副会長松倉より閉会の挨拶で実技研修会を終了しました。

表彰コーナー

神奈川県民功労者

高橋更一 小島造園(株)

神奈川県

卓越技能者

長谷川寿雄 (有)正進園

青年優秀技能者

山田太一 (株)相光園

横浜市

技能功労者

青木 治 (有)アオキ・グリーン
小出正男 小出造園
若生秀夫 (株)佐藤造園
小金井潔 田澤園(株)

優秀技能者

加山徳樹 (有)幸徳園
加藤成行 (株)佐藤造園
風間 稔 (株)泰山園
鹿島健太郎 (有)とみおか

川崎市

技能功労者

高橋克明 (株)植春造園

優秀技能者

竹迫 寛 ダイシ造園(株)
松本宣仁 松本造園(有)

優秀青年技能者

戸島啓介 造園太郎(有)

事務局情報

(月間行事一覧) ●諸会議その他●

12/1 (土)	第8回造園技能士コース 9:00~
12/4 (火)	情報委員会 15:00~
12/11 (火)	校庭芝生化プロジェクトチーム 15:00~ 公園緑地部会 16:00~
12/8 (土)	第9回造園技能士コース 9:00~
12/15 (土)	第10回造園技能士コース 9:00~
12/22 (土)	第11回造園技能士コース 9:00~
1/7 (月)	御用始め 新年造園人の集い (品川プリンスホテルアネックスタワー) 18:00~
1/15 (火)	神奈川県造園人賀詞交換会 (ロイヤルホールヨコハマ) 18:00~
1/12 (土)	第12回造園技能士コース 9:00~
1/19 (土)	第13回造園技能士コース 9:00~
1/26 (土)	第14回造園技能士コース 9:00~
2/2 (土)	第15回造園技能士コース 9:00~
2/6 (水)	平成30年度防除関係者講習会 ★定員150名募集中★ (神奈川県農業技術センター多目的ホール) 13:30~

第十八回 親睦ゴルフ大会の開催

第十八回目を迎えた今年のゴルフ大会は、十月二十五日、レイクウッドゴルフクラブで行われました。



第18回 親睦ゴルフ大会の開催

参加者六十三名(会員六十二名・賛助会員一名) 当日は暖かい穏やかな良いお天気の中気持ちよくプレーを楽しんでいました。

各ホールの林と池が精神的プレッシャーになり、スコアも全体的に厳しいものがありました。

優勝は鶴見支部田口英明氏、準優勝は緑支部皆川善康氏、第三位は鶴見支部原田満久氏が入賞し、栄えあるベストグロス賞はグロス76で東北支部曾根忠和氏が受賞いたしました。



優勝者 田口英明氏のスピーチの様子

いした沢山の花鉢の香りがパーティー会場を埋め尽くし、また、今回も豪華賞品が多数授与され、華やかな秋の一日となりました。 どうぞまた腕を磨いて来年に挑戦して頂きたいと思えます。幹事の皆様有難うございました。

第二十一回 横浜マイスターまつり開催される

十一月十一日(日)に横浜市技能文化会館で、主催横浜マイスター会、横浜市経済局・特定非営利活動法人横浜マイスター友の会共催で開催されました。



第21回 横浜マイスターまつり

このまつりは、毎年横浜

十一月十一日(日)に横浜市技能文化会館で、主催横浜マイスター会、横浜市経済局・特定非営利活動法人横浜マイスター友の会共催で開催されました。



柁井氏を囲んで集合写真

この度、造園業協会戸塚支部では寒川神社にある「神嶽山神社(かんだけやましんえん)」の見学に行つてまいりました。

戸塚支部
寒川神社
庭園研修会
(株)信栄
加藤丈陽

支部だより

の裏に位置します。ご祈禱をされた方のみ見学が許され拝見出来ず。

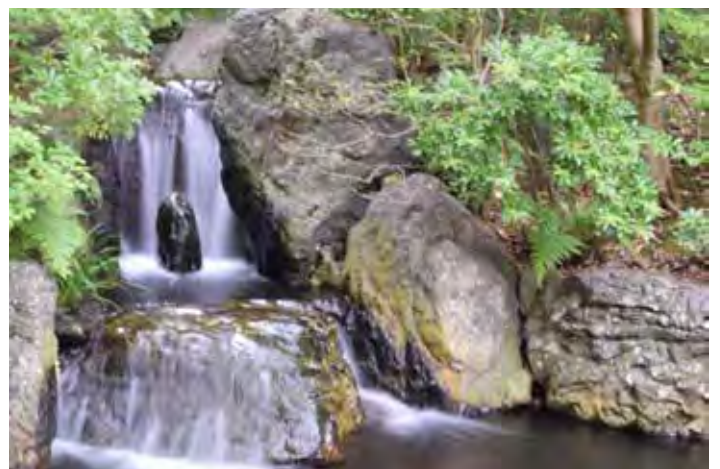
私たちも日頃樹木への感謝を込めて樹霊祭ご祈禱を行い、神嶽山神社を拝見させて頂いていただきました。庭園入り口では柁井氏が「説明するより目をご馳走になる。」と申しておりました。

入口に「難波の小池」「手水舎」があり、難波の小池は御本殿の真裏に位置し寒川神社の起源に深く関わり

がある神聖な泉と伝えられています。手水舎は手水鉢に六角形の石が使われ、柁井氏は「この六角形の石は何かの再利用された物。更に寒川神社境内に二つある。」と言われ、考え込みました。

然と何かの基礎と言う事は分かったのですが「何か」が解りませんでした。

進んでいくと神嶽山の裏手になり神嶽山は山というほど高低差がなく盛土がされたようです。土留めに使われている石も隙間なく綺麗に加工が



茶屋和楽亭から見た滝

施され職人の技術の高さに驚きました。

そのまま進むと内門があり池泉回遊式庭園へと入ります。

内門からその先へ目を向けるとその道は延べ段になつており泉が見えます。

その泉に手水舎があつたもう一つの六角形の石があり、以前鳥居に使われていた基礎石を使用したものと判明しました。

庭園には茶屋があり泉の滝や石舞台が目前に見え、ずっと眺めていた風景で石の配置、水の流れ、木の揺れる音までもが緻密に計算されているように感じました。

石組も隙のない加工が施され参加していた組合員も足元ばかり見ていたように、案内をしていただいた宮司さんに「皆さんは足元ばかり見えていますね。」と

言われ、「目をご馳走になる」とはこの事だったのかと思いました。

庭園を見終りスクリーンで当時の写真を拝見しながら苦労話や柁井氏自ら材料の調達している事、更に驚いたのが京都に敷地を借り、石組は全て仮組をし、修正したのち写真・寸法を全て控えて庭園に設置している事でした。「その場で石組を始め修正しているより工期は短縮する」と説明があり印象に残りました。

神様の住まいを禁足地に手を入れ素晴らしい庭園を協



神嶽山外門での説明



スライドによる柁井氏の説明

この度、素晴らしい研修会を開いていただいた石井社長、柁井氏に感謝申し上げます。

■石数寄者との出会いの旅 第七話

「何故 日本庭園は石なのか」

― 岩から磐いわ そして石へ ― (四)

緑支部教育研修委員 (有)庭工荒川 荒川 昭男



前回まで

石が日本庭園作庭にあたって、欠かすことのない存在となった歴史的背景は、石や岩を磐座・磐境として登場させた、古事記や日本書紀の更に奥にあるものと推考し、同時に古代人と、現代人との石への思いの不変性をも探る。更に、人と石との最初の交わりである石器や、縄文人が残した土器土偶、それ等と日本庭園が持つ精神性、具象性との結びつきを考察した。又縄文社会で既に確立されていたと思われる分業と、物流や情報を含めた広域交流の可能性を、石器材料の流通から追った。縄文時代の大規模配石遺構の紹介と、その意味するものを探ると共に、同時期にヨーロッパで出現した巨石文明の一端を紹介した。

一. 石棒への願いは適えられたか

石棒は考古学の世界では、男根として認識されています。磨製石器に属し第二の道具と呼ばれています。同じ

具と呼ばれています。同じ山梨県北杜市内の遺跡



金生遺跡から出土した生命誕生や再生を願う石棒や丸石と配石 出土時を再現し北杜市考古資料館に展示



現在発見されている中で最大の石棒 後方の高台より出土 右側に立つ凝灰岩の佐久石を加工 長野県佐久市

磨製石器でも第一の道具と呼ばれる石斧や、打製石器の石鏃や石槍などと区別されています。

生命の誕生を願う、妊娠呪術の中心的祭祀道具と考

47ヶ所から、総数436点にのぼる石棒の出土が示すように、東日本の遺跡からの出土が多いようです。西日本では縄文晩期になり、ようやく祀られるようになったとのこと。生命の誕生を願う、妊娠呪術の中心的祭祀道具と考

考古学者の能登健氏は、「石棒の大型化にも土器文様と同じく縄文人の大きな生活不安が、映し出されていると思えてならない。」と語っています。そして古代祭祀に詳しい、明治大学教授で比較文学者の中村和恵氏は、「地震や洪水、病気や死、どうしようもない不確実さや、不安に見舞われる状況下で耐え、生き抜くためには、儀礼を行い物語を共有した。文学のなかった民族は多いが、歌や舞踊物語、儀礼のない民族はない。それこそが困難と向き合う手段」と祭祀の必然性

晩期末には、呪術の効力との関係なのか、蛇の形に似た小型の石剣や石刀への変化が表れました。石棒の大きさは、長野県佐久市の農地に立つ、2m23cmの佐久石を加工したものが最大で、小さなものは、2・7cmの石棒が確認されています。ところで諏訪大社や伊勢神宮の御神体が、石棒との噂がかなり以前からあるようです。その伊勢神宮ですが、「皇太神宮儀式帳」によると摂社、末社49の御神体の内訳は、石27、鏡15、水1、祭りの都度依代が工夫される神体なしが16と、石の御神体が多いようです。

鎌倉時代初期、西行法師は鳥羽上皇に仕えていた近侍の身分を捨て、泣いてすがる娘を縁より蹴落とし、ある

日突然出家したと伝えられています。その西行が遊行の途中、伊勢に立ち寄ったときに詠んだ最も知られている歌があります。「何様がおわしますかは知らねども、かたじけなさに涙こぼるる。」これは私の個人的な見解ですが、「何様」は「知らねども」と詠んでいます。西行は「何様」を知っていたのではないのかと思っています。言葉では説明できない、石を依代とした基層の神が伊勢に鎮座していることを。効力に疑問を抱き、石棒への期待感が喪失したことなどから、石棒のほとんどは生活の場から姿を消したようです。廃屋になったり焼失した竪穴住居跡からの、埋葬されたような形での出土例がかなりあるようです。

縄文時代から弥生時代になると、生活の糧を狩猟や採集の形から、糧の収穫が保障される農業生産に移行しました。

「イザナミ」は島々や山・川・風等の八百万の神を生み落とし、更に火の神「カグツチ」を生みますが、そのときに火傷を負い亡くなります。妻の死を悲しんだ「イザナギ」は我子「カグツチ」の、「日本書紀」では身体を3つに切り裂き、「古事記」では首をはねます。

初めて丸石に出会ったのは、紀州の熊野灘に面した花の窟神社の参道でした。日本神話の神生みに、造詣がある方ならご存知のことですが、花の窟には「イザナミ」の墳墓があります。

その由緒ある神社の参道に面する手水鉢の脇に、縦横共に1m30cm程の苔むした丸石が、注連縄を巻き四手を下げてドテンと座っていました。今思えば、「イザナギ」によつてはねられた「カグツチ」の首に見立てたのかも知れません。

そのときは、「大きな丸石があるもんだ、ぐらいの印象しかなかったと思いま



紀州熊野の「花の窟」「イザナミ」が登場する遙か昔古代の人々は照りを放つ眩しい大岩に神を感じたようだった。

紀に登場する親子神とか、神生みに興味があつて訪ねた訳ではありませぬ。天地開闢後、すぐに登場する親子神を祀る神社が、高さ70m約7千万年前

二. 再生

そのことが主の要因で、今までの信仰形態も変化しただけで、石棒が生活の場で主役になることは二度とありません。

しかし、縄文人が最も求めるものを石に投影し、託したという事実はしっかりと残されたようです。



東征に出立した神武天皇が上陸した熊野「花の窟」は磐座も丸石も 東征の内容と同じく私には大きすぎる

再び冬眠を繰り返す
蛇。27日と7時間43分ごとに一巡して元の位置にもどる
恒星月。又29日と12時間44分周期で満月と新月の変化が見られる朔



手向けの小丸石に囲まれた直径1m10cmの大きな丸石 集落の入口で道祖神の役目を果たす 山梨市内



大通り沿いに凝った造りの石祀(せきひ)と並ぶ丸石 妙な存在感は何からきているのか 山梨県甲斐市内

す。それから後、甲州や信州に通う過程で、度々丸石を見かけるようになったことや、丸石を丹念に調査された山梨郷土研究家の中沢厚氏や、宗教哲学者の中沢新一氏親子の著書等の影響によって、丸石に関する関心が少しずつエスカレートしていきましました。

縄文王国と呼称される長野県の茅野市民館で、大島直行氏の「縄文人の心」と題する講演がありました。大島氏は考古学界では異色の方で、従来の考古学とは少々異なったスタンスに立っているようです。

発掘で出土したものを、データとして積み重ねるだけでは縄文時代に生きた人々の心は見えてこないと述べています。

シンボリズム・象徴体系とそれを具体的に表現する、レトリック・誇張表現の認知方法から、読み解く必要があるとの自説を展開しています。その説に対する反発がかなりあると話して春に目覚め、脱皮して

望月。子孫になるウリボウを一度に数多く生む多産系のイノシシ等は、縄文人が強求する再生のシンボルと捉え、土器や土偶などに様々な手法を用いてレトリックしています。

私達は、お施主さんの庭に毎年定期的に向い、今年延びた枝を前の年と同じ様に剪定し整えますが、それを再生の体感と考えるのは飛躍でしょうか。

三. 丸石神と有明の月

現在丸石の分布は、縄文時代或いはそれ以降を含めて、日本列島の広範囲で確認されています。東北、関東周辺、中部地方、紀伊半島、四国、九州等から丸石の所在情報が寄せられているようです。各遺跡から出土した丸石は出土した地域の考古館や資料館に展示されています。

その他何らかの形で入手

された丸石は、町中の辻、道路沿い、神社、田畑の畦、個人の屋敷等様々な場所に祀られています。中でも甲州とその周辺では、群を抜いた数の丸石が確認されています。丸石信仰が盛んだったようです。甲州では縄文以降丸石を「道祖神」として、祀っている所が800ヶ所もあるそうです。丸石の数はおそろく数万個になるでしょう。甲州の丸石は、造園石材の甲州鞍馬と私達が呼ぶ、石英閃緑岩や花崗閃緑岩が多いようです。丸石が出来る主な要因は、岩床に生じたポットホールとか甌穴と呼ぶ丸い穴や滝壺の中で、水流に遊ばれ丸くなったのではないかと言われています。



頭上にトグロを巻く蛇 土器の縁に目をむいたイノシシ いずれも縄文時代再生のシンボル 素直な表現に好感 井戸尻考古館 横浜歴史館

縄文時代再生の願いを一身に受けた丸石が、時代が変わる中で、「道祖神」として祀られる背景に関して、民俗学や考古学の方が様々な見解を述べています。

「古事記上巻」と「日本書紀巻一」には、「道祖神」誕生に関して参考になる記述があります。「イザナギ」が死者の国である「黄泉の国」に亡くなった妻の「イザナミ」に会いに行きますが、醜い姿に恐れをなして逃げ出します。



昆古(ひこ)が欠けているが天孫降臨の際ニギノ尊の道案内をした「サルタヒコ」 後世道祖神となる 山梨佐久神社



異界との境「黄泉比良坂」霧気は漂う「黄泉の国」から逃れて来た「イザナギ」が境を塞いだ「千引きの石」が奥に座る 出雲

ため、黄泉比良坂東出雲の伊賦夜坂にある冥界との境界を塞ぎます。塞いだものは、動かすのに千人の力が必要とされる「千引の石」、別名を「塞れる石」と記述されています。塞ぐ神として、「道返大神」や「黄泉戸大神」が登場します。

第40代天武天皇の発案指しで、「記紀」の編纂が始められたころには、既に各地で丸石は様々な願いや思いを託され、縄文時代のように祀られていたのではないのでしょうか。

健康や、村民の平穏祈願など、後世の時代から必然的に生まれた様々な願いを受けて祀られています。

丸石研究の先駆者で民俗学者の武田久吉氏は、「民間伝承280号」において、「天然に産出した丸石が、いかにも珍しいことから是に神性があると考えて、何かの神に祀ろうとする心持のある一方、道祖神の神体がどんな形であるかあまりはつきりしないために、丸石を以って当てることになつたのではないか。」と述べています。

日本列島に住む人々が申し合わせた訳でもないのに、全国で丸石が祀られている事実は、丸石が持つ謂わば素朴でいて見る者に不思議な安らぎを感じさせるその品性に、共通の感受性がはたらいた結果と私は思っています。縄文人が丸石に抱いた思いは、時代の流れを超越して受け継がれてきたと感じています。まさにそのことが、「記紀」

ここで丸石に関する御二方の短文を紹介します。

まず彫刻家の堀慎吉氏は、「丸石神は、ただ自然の丸石であるだけで、事物の意味を特定化することもなく、未知を未知なるがまま呼吸し、生活者の無限の想像力とわたりあつてきた。」と語っています。

次に多摩美術大学教授で宗教哲学者の中沢新一氏は、丸石を含めた石神総体を「石の神は、神社の神などよりもはるかに深い歴史を持つ、古層の神としての威厳を持ち続けている。それでいながら、少しも威張つたところがない。私はこうした神々を愛している。」と石神に抱く思いを語っています。

渋滞を避けるため11月の休日早朝信州に向かいました。5時を少し回った頃釈迦堂PAに駐車。コーヒーを飲みながら視線を上に移すと「有明の月」。前の時代、

民俗学の創始者柳田国男氏は、その境界の神を「塞の神」と呼びました。それが現在の「道祖神」にあたります。

縄文時代人々の再生という願いを受けた丸石は、道中安全、疫病や災い退散、

神話成立のため「千引の石」や「塞れる石」を登場させた編纂者達の思惑と、丸石は何か関係があるような気がします。

民俗学の創始者柳田国男氏は、その境界の神を「塞の神」と呼びました。それが現在の「道祖神」にあたります。

縄文時代人々の再生という願いを受けた丸石は、道中安全、疫病や災い退散、

健康や、村民の平穏祈願など、後世の時代から必然的に生まれた様々な願いを受けて祀られています。

丸石研究の先駆者で民俗学者の武田久吉氏は、「民間伝承280号」において、「天然に産出した丸石が、いかにも珍しいことから是に神性があると考えて、何かの神に祀ろうとする心持のある一方、道祖神の神体がどんな形であるかあまりはつきりしないために、丸石を以って当てることになつたのではないか。」と述べています。

日本列島に住む人々が申し合わせた訳でもないのに、全国で丸石が祀られている事実は、丸石が持つ謂わば素朴でいて見る者に不思議な安らぎを感じさせるその品性に、共通の感受性がはたらいた結果と私は思っています。縄文人が丸石に抱いた思いは、時代の流れを超越して受け継がれてきたと感じています。まさにそのことが、「記紀」



長野井戸尻歴史民俗資料館近くの大花縄文遺跡より出土した丸石 私には再生のシンボルのひとつ月のイメージ



11月の有明の月 縄文人は27日周期の恒星月と29日周期の朔望月を正確に観察し再生の指針を示した

四、庭石の誕生

夜明けまで灯したままの行燈を、「有明け行燈」と呼んでいたそうです。つまり常夜灯のことです。月を行燈と表現しても、まったく違和感のない不思議な情

景でした。稜線に白い薄化粧を始めた南アルプスの山々が見えます。その山並みを見下ろすようにして浮かぶ白い霜月。白い月はやさしさに包まれていました。

飛鳥寺の日本最古の釈迦如来。法隆寺の釈迦三尊。興福寺の阿修羅などの飛鳥・白鳳・天平の仏像。椀や盆などの木地。確かな造りの水屋などの家具。格子・欄間・違棚・窓や襖や障子などの組子細工。そのようなことから日本は木の文化の国と言われてきました。

それはヨーロッパが、石の文化と言われていることへの対比的意味からだと思えます。しかし私は、木の文化の国と呼ぶことは狭義の解釈に思えてなりません。

日本列島にもヨーロッパと同じように、紀元前から近代までの間、途切れることなく石の文化が存在していたと思っています。

美と実用を兼ね備えた用途に適する石器等は、最も早い段階の石の文化だと思っています。呪術に用いられた石棒や丸石へのこだわりもそうです。

巨大古墳を被う膨大な量の墓石。その古墳内部の石積みや後世登場する城の石垣。熊本の水道橋である通潤橋や、皇居の二重橋。二重橋に用いられているのは瀬戸内海小豆島の福田御影です。岡山県北木島の花崗岩を組み上げた東京の日本橋。靖国神社の大鳥居も北木島の花崗岩で建てられています。

ヨーロッパの石灰岩による外壁仕上げに引けをとらない、国会議事堂の外壁。

奈良の法隆寺には、7世紀頃完成した木造建築の金堂と五重塔がありま

す。世界最古の木造建築と言われています。1400年の歴史を確かな木組みが支えてきました。

日本列島には、その木造建築を可能にした当時は豊かな天然林と、近代になって全国的に行われた広大な植林地があります。

その木造建築の他にも、豊富な木材を用いた世界に誇れる様々なものがあります。

通称「議院石」と呼ばれる広島の倉橋島花崗岩が使われています。このように瀬戸内海沿岸の花崗岩は、日本を代表する幾つかの建造物で重要な役目を担っています。

ところで内容が少し逸れますが、「白砂青松」の景観を演出した瀬戸内海沿岸の花崗岩と、海から離れた内陸に分布する花崗岩を分類すると、瀬戸内海を中心とした山陽地方の花崗岩は、錫やタングステンの鉱床を有するチタン鉄鉱系に属しているそうです。一方、中国山地や山陰地方の花崗岩は磁鉄鉱系花崗岩で、銅・鉛・亜鉛の鉱床の他、「山砂鉄」の鉱床を有し弥生時代より明治時代中期まで、「たたら」の名称からはじまる製鉄産業の役割を担ってきました。特に奥出雲では現在でも日本刀の素材になる玉鋼を生産し、全国の刀匠のもとへ送り出しているそうです。内容を日本の石文化に戻します。中国

や朝鮮半島より流入した石灯籠や多層塔の日本の変飾。地方色豊かな道祖神や石碑。景石だけで表現する枯山水庭園。これらの事実を考えると、日本は木だけではなく世界に誇れる石の文化の伝統をも有していると思っています。

要するに日本の歴史は、木の文化も石の文化も、受け継がれてきたといえるのではないのでしょうか。

日本の石の話は列島誕生及び地質学的に拡大する最も古い岩石は、飛騨川で見つかった20億年前の片麻岩中の礫岩です。一方世界で最も古い岩石は、カ



緑泥片岩の伊予や阿波の青石 昔は水中より引き上げ庭に据えられたとのこと 石肌の彩が深い 重森三玲邸



明治23年開通の琵琶湖疏水を利用し、滋賀県の木戸より守山石が京都にはいる 堆積時の縞模様と褶曲が特徴



北海道の神居古潭と日高石(赤) 変成岩の角閃片岩とチャート「カムイ」とはアイヌ語で神を意味するとのこと



24年前の京都鞍馬石材商の置場 今は幻の光景 様々な形と美しいサビに満ちていた 重たい花崗閃緑岩



自然石での力強い算木積みは 高度な石の技を有する証石を知りつくした石垣師の存在が嬉しい 名古屋城



北木島の白御影で架けられた堂々の日本橋 セーヌ川のポンヌフを彷彿と言ったらパリっ子にしかられるだろうか



鴨川の紅加茂 一見レッドジャスパーのようだが紅色が浅くチャート 石英が走るハデな石の誕生は2億年前



京都八瀬の真黒石 堆積岩の泥岩が8千万年前マグマの上昇による熱変成を受け 黒いホルンフェルスとなる

黒石。片岩系の伊予や秩父の青や赤石。京都の庭師植治が、好んで庭に据えた守山石等が例にあげられます。

プレート同士のぶつかり合いによって発生したマグマは、安山岩・玄武岩・流紋岩・デイサイト等の火成岩となり火山岩として噴出します。噴出しないで地殻の下で固まったマグマは、斑輝岩・閃緑岩・花崗岩となり、下や横からの押し上げの造山運動によって地上に顔を出します。小さな日本列島ですがこのように様々な岩石が分布しています。日本列島に分布する岩石は、砂岩や泥岩等の堆積岩が58パーセント、鳥海石のような火山岩が26パーセント、花崗岩等の深成岩が12パーセント、真黒石のような変成岩が4パーセントとされています。

いつまでも従業員さんに健康で働いてもらうために

神奈川県造園業
協同組合から
共済保険のお知らせ



かつて建設業では「ケガと弁当は自分持ち」と言われていましたが、今は従業員の健康管理も企業の義務となっています。働き手不足が叫ばれる中、大事な従業員が体調を崩したりケガをしたりで長期休業がやむを得ない状況になってしまったら、本人のみならず会社全体の生産性が下がってしまいます。就業中でない自宅やレジャー中のケガや病気は企業の責任ではないものの、企業にとっては心配のひとつです。



今回はケガや病気に対応するグループ共済制度を紹介させていただきます。この制度は神奈川県造園業協会（以下神造協）会員が加入できる団体共済で、団体割引により安い掛け金で加入することが出来ます。また仕事中だけでなく休日、自宅での事故にも対応しています。加入口数により金額は変わりますが、一口の場合月額 1,400 円から加入することが出来ます。是非この機会にご検討をよろしくお願いいたします。

グループ共済制度の特徴

この共済では神造協会会員会社で働く方（事業主、従業員）を対象としています。以下のような特徴があります。

- 1** 365日 24時間、お仕事中・通勤途中・休日を問わず補償します。作業中、仕事外、自宅、いつでもどこでも起こった災害が補償されます。
- 2** ケガ・労災事故に加え、病気による死亡も保障します。労災の対象外になるような疾病（心筋梗塞、くも膜下出血、ガンなど）による死亡も保障されます。
- 3** 掛金は全額損金扱いです。役員、従業員のために法人が負担した掛金は原則損金に算入されます。また個人事業主が負担した掛金は必要経費になります。
- 4** 団体割引により、安い掛け金で加入できます。団体割引制度が適用されているので、会社単独、一般の保険会社で入るよりも安い掛け金で加入できます。
- 5** 加入口数を1口から10口まで選べます。1口月額1400円で、一人1口から10口まで選べます。病気による死亡は100万円から1000万円、災害による死亡は300万円から3000万円受け取ることが出来ます。
- 6** 配当金が受け取れます。一年ごとの収支計算により、余剰金が生じた場合、配当金をお配りします。
- 7** 加入の際、面倒な審査はありません。告知書扱いです。病院などに行く必要はありません。すべて告知書扱いで完了します。
- 8** 年齢は60歳6ヶ月まで新規加入できます。70歳で病気による死亡補償はなくなりますが、災害死亡は継続可能です。

補償の内容

加入口数と支払金額の例を示します。1口から10口まで自由に選べます。

	1口	2口	10口
死亡共済金（疾病等による）	100万円	200万円	1,000万円
災害死亡共済金	300万円	600万円	3,000万円
災害入院給付金	3,000円	6,000円	10,000円
災害通院給付金	1,500円	3,000円	10,000円
後遺障害給付金	300万～8万円	600万～16万円	3,000万～80万円
掛金（月額）	1,400円	2,800円	1万800円

グループ共済に関する Q&A

- Q1** 共済加入に興味があるのですが、どのように手続きすればいいですか。
A 神造協事務局までご連絡ください。担当者が詳しい説明に伺います。
- Q2** すでに労災の上乗せや第三者賠償責任保険には加入しているのですが、グループ共済は違うものですか。
A 労災の上乗せや第三者賠償責任補償（総合補償制度）とは違うものです。総合補償制度は業務災害・第三者に対する賠償に関する補償ですがグループ共済では業務時間外でのケガ等も対象となります。他の共済事業や保険会社で加入している方でもグループ共済に加入することが出来ます。他の公・私保険の支払いは関係ありません。
- Q3** グループ共済では下請けや孫請け業者の従業員までカバーされますか。
A いいえ、記名式のため加入していただいた方だけが対象となります。ただし随時加入、解約が可能です。解約金は発生しません。
- Q4** 自分の会社は公共を中心に仕事をしていますが、何口掛けたいのでしょうか。
A 業務内容や売上高については関係ありません。一口から掛けることが出来ますが、会社として死亡の際、お見舞い金をいくら払いたいかを目安にすると思います。例えばまんがいち従業員さんが亡くなった際にお見舞い金を200万出したいと思えば2口、400万ならば4口ということです。上限の10口加入している方は少ないです。
- Q5** 保険金は会社が受け取れるのでしょうか。
A 死亡共済金（一口100万円）については会社が受け取れますが、なくなった方の相続人の署名が必要です。その他災害補償については原則従業員に直接支払われます。
- Q6** 総合補償制度（労災補償、第三者賠償、使用者賠償）に加入したいのですが扱いはないのでしょうか。
A 扱っています。グループ共済とは違って、加入口数でなく売り上げによって金額が変わってきます。69歳6ヶ月まで加入できる医療保障制度も用意していますので、詳しくは神造協事務局までご連絡ください。
- Q7** 保険は積み立てですか、掛け捨てですか。
A 掛け捨てです。
- Q8** 加入する人によって口数を変えることは可能ですか。
A 可能です。例えば事業主は5口、他の従業員は3口というようにすることが出来ます。



その他わからないことがありましたらお気軽に連絡ください。

一般社団法人 **神奈川県造園業協会**
事務局

〒231-0014 横浜市中区常盤町2丁目10番地 伸光ビル2階
TEL 045-662-8793・1767 FAX 045-662-4381
http://www.kanagawazoen.or.jp